



石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議

第112回(今年度第2回) 2021年6月10日(木)14:00～ オンライン会議



議 事

1. 議長挨拶

2. 経過報告

4月16日 石教振研究協議会(連携会議役員の確認)

5月13日 第111回学校間連携会議(中止)

3. 2021年度役員体制の確認(4月16日石教振部会で確認済み) 再掲

議 長 高 橋 克 典(花川中)

事務局長 高 嶋 学(花川小)

次 長 齋 藤 大 輔(花川南中)

研究グループ代表 中 川 雄 二(厚田学園)

調査研修グループ代表 村 井 誠(石狩中)

予算要望グループ代表 細 川 貴 史(浜益小)

※上記の他石狩市公立小中学校事務職員協議会三役(会長・事務局長・事務局次長)をもって役員会を構成します。

4. 学校間連携のとりくみを始める前に… 再掲

石狩市ではじめて勤務する人は、ご確認ください。

すでに石狩市で勤務している人も、今一度確認しましょう!

石狩市の協議会と連携会議の関係について、協議会の事務局は研修と親睦を中心に対外の折衝を中心とした事務局運営を進めていく事とし、連携会議の事務局は、学校事務業務推進のための共通理解と実践の場としての連携会議を各部の部長や部員と共に運営して行くことを念頭に置いて進めていきます。このことを踏まえ、今年度も例年同様に協議会の事務局と協力体制を確立し、連携会議を運営します。

5. 協議題1 2021年度各グループの活動計画について(別紙)

(1) 研究G活動計画

(2) 調査研修G活動計画

(3) 予算要望G活動計画

6. 協議題2 「令和4年度 石狩市教育予算要望書」に向けた具体的作業について(別紙)

(提案 予算要望G担当)

7. **協議題3** 令和3年度 公費化教材・消耗品等調査について（別紙）

8. **協議題4** 【石事協】2021年度研究計画（案）

9. 実践交流

10. 連絡事項

① 市内基礎データ集約状況について（別紙）

② その他

1. 構成員

構成	氏名	所属	備考
研究グループ代表	中川 雄二	厚田学園	研究推進委員
	高嶋 学	花川小学校	
	小坂橋 悟	花川南小学校	
	小野 愛	南線小学校	
	斎藤 大輔	花川南中学校	
	津田 英志	樽川中学校	

2. 今年度研究課題

子どもの学習権を保障する創造的 school 事務の展開～「学校間連携」のとりくみをとおして～

3. 活動方針・計画**(1) 学校事務職員としての専門性を生かしたとりくみ**

今年度石事協研究主題「自主性と創造性にあふれる学校事務をめざして～日常実践に根ざした事務職員の職務確立～」

研究内容:学校間連携による財政財務活動の取り組み

- ① 各校の公費から支出している教材・消耗品などを調査し、リストを作成する。
今までのすすめてきた保護者負担の公費化教材調査と合わせて、予算要望部の保護者負担経費調査も含めた新しい調査を行い、とりくみをより確実にすすめるための資料とする。
- ② 財政基盤強化に向けた「石狩市予算要望委員会」との連携強化のとりくみ
- ③ 学校間連携事業における日常実践での交流と課題解決に向けたとりくみ
- ④ 長期休業中の事務職員課題に関する課題解決に向けた協議
- ⑤ その他協議事項

(2) 継続課題

- ① 各学校の予算書の交流
- ② 石教研第2次研究協議会・管内研修会・全道事務研への積極的参加の呼びかけ
- ③ 協議会・学校間連携事務局との協力協働体制を図る。
- ④ 各種レポート作成体制

4. 重点課題

- (1) 「石狩市予算要望委員会」とのさらなる連携(予算要望 G と連携)
- (2) 提言をさらに生かすための組織的運用(石狩市予算要望書)
- (3) 「学校事務の専門性」のとりえ返し

学校経営参画(学校運営計画の変更例など)、共同学校事務室について考える、など
石事協から法改正に関する市町村単位での学習に向けた資料提示などがされる予定ですので、それを受けてどのような研究をしていくのかを考えます。

5. 石教研第2次研究協議会に向けて

基本的には昨年度と同様の骨子で

1. レポートの作成

- (1) レポート構成(案)

1. 研究主題(テーマ)と研究内容について
 2. これまでの活動内容
 - (1) 定例会・連携会議の開催状況
 - (2) 連携会議の活動の柱
 3. 1年間の取り組み報告（昨年度レポート作成後からのもの）
 - (1) 市配分予算調整に関する取り組み
 - (2) 予算要望委員会関係強化と予算要望書の作成に関する取り組み
 - (3) 就学援助制度に関する取り組み
 - (4) 実践交流(事務だよりなど)
 - (5) その他
 4. 学校間連携の成果と課題
 5. 資料
- ※ レポートの検討は夏季休業以降の会議で行いたいと考えています。

6. 活動日程

日程	内容	備考
4月12日(火) 4月16日(金)	管内事務運営打合せ会議・第1回推進委員研修会 石教振第1次研究協議会・第1回定例研修会	新年度概要
5月13日(木) 5月24日(月)	第2回定例研修会 第2回推進委員研修会・合同研修会	活動計画検討 今年度の研究主題提示
6月10日(木) 6月17日(木)	第3回定例研修会 第3回推進委員研修会	今年度の活動計画提示
7月8日(木) 未定	第4回定例研修会 夏季研修会	
8月中旬 8月24日(火) 8月31日(火)	第2次研究協議会レポート作成 第4回推進委員研修会 石教振第二次研究協議会・第5回定例研修会	市町村研究推進交流
9月7日(火) 9月16(木)～17 日(金) 9月24日(木)	石教研課題部会研究協議会 第71回全道事務研究大会(ライフオート開催) 第6回定例研修会	石狩市レポート発表 2次研究協議会レポート検討
10月1日(金) 10月15日(金) 10月28日(木)	第5回推進委員研修会 石教研第二次研究協議会 第7回定例研修会	午後開催
11月9日(火)	石狩管内公立小中学校事務職員研修会・交流会	
12月3日(金) 12月11日(金)	第6回推進委員研修会 第8回定例研修会	業務反省・研究交流
2月4日(金) 2月17日(火)	石教振第三次研究協議会・第9回定例研修会 第10回定例研修会	年度反省検討
3月3日(木) 3月11日(金)	第7回推進委員研修会 第11回定例研修会	

令和3年度 調査研究部 年間活動計画(案)

■1, 構成員

構成	氏名	所属	備考
調査研究部部長	村井 誠	石狩中学校	全般
副部長	森田 政浩	石狩八幡小学校	就学援助
	幕田 芳恵	花川北中学校	管外視察
	山下 麻美	生振小学校	出前講座
	佐藤 公保	花川小学校	その他調査
	宮前 望	紅南小学校	その他調査
	羽角 龍	花川中学校	送別会

■2, 活動方針

(1) 業務の効率・迅速・正確・簡素化を図るため、学校事務の実態調査を行い、改善方法について検討提案する。

(2) 研究課題の解決や研鑽を深めるため、視察研修を企画・推進する。

■3, 活動計画

□ (1) 学校事務の改善について

- ① 学校事務が関わっている業務について、調査・資料化をする。
- ② 就学援助事務の手引きに改善の必要がある場合は、改善に向けて検討を図り、事務局を通して関係諸機関との調整を図る。またそれに伴い変更が生じた場合は、手引きの変更を行う。(今年度確認事項あり・・・アルバム代金補助)
- ③ 上記作業については、協議会、連携会議事務局と連携をとり、学校間連携 HP の手引きページについての様式の掲載等の充実を図る。

□ (2) 視察・研修等について

- ① 他支部交流について
今年度はコロナ渦での影響を考慮して、**実施を見送る方向。**
- ② 出前講座
今年度はコロナ渦での影響を考慮して、**実施を見送る方向。**

日程	内容
4月12日	石教振 第1次研究協議会・第1回定例会
5月13日	第2回定例会
6月10日	第3回定例会
7月 8日	第4回定例会
8月31日	第5回定例会
9月24日	第6回定例会
10月15日	石教研2次研究協議会
10月28日	第7回定例会
11月 9日	管内事務研修会
12月11日	第8回定例会
2月 4日	石教振 3次研究協議会・第9回定例会
2月17日	第10回定例会
3月11日	第11回定例会

令和3年度 予算要望グループ活動計画（案）

○構成員

細川（浜益小） 鎌田（緑苑台小） 佐藤（花川小） 高橋（花川中） 沼田（双葉小）
高畑（花川南小）

1. 活動方針

- （1）教育施設・設備と教育費の保護者負担軽減を求め、諸活動を推進する。
- （2）より確かな予算要望資料作成のため、日常実践を通して資料の収集と分析を行い、説得力のある要望書づくりと予算獲得に努める。
- （3）予算要望活動を学校間連携のとりくみとして推進する。

2. 活動計画

- （1）予算要望書の効率的及び効果的な資料作成のための企画立案
- （2）要望資料作成にあたり、成果や課題を踏まえ、各校の実態交流を通して、より説得力のある資料づくりを進める。
- （3）学校間連携による（実態）の調査により、年間を通じた活動を推進する。
- （4）予算要望書作成に関わる事務職員部会としての資料作り・・・これが一番大事な活動です。すぐには成果が出なくても、継続することで実現している項目もたくさんあります。また一層の改善のために今後も継続や、新たな課題についても調査を行い、働きかけていくことも大事なことです。今年度は継続項目も含め以下のとおり調査・資料作りを進めていきます。
調査の負担軽減を図るためフォームを活用します。

① 市経理消耗品費配分額における印刷関連経費の割合

各学校では、定額制プリンタの導入や用紙のコスト削減など、印刷費を抑える努力を行っていますが、厳しい状況にあることを理解してもらう必要があります。現在は学校配分予算の配分調整を行うことができるようになっていますが、このことは、根本的な解決（予算の増額）にはなっていないと考えます。**これまで継続して要望を上げてきた成果として令和5年度の印刷機器一斉更新という回答もいただいております。一斉更新が実現するまで継続して調査を行います。一斉更新時に各学校の要望をくみ取った機器選定を行っていただけるよう働きかけていきます。**

② 保護者負担公費化のための要望（各教科実験材料費負担調査）

実際保護者がどれだけ私費負担をしているか把握できる資料のため、継続して調査を行い要望書に盛り込みます。昨年度より小学校の「鍵盤ハーモニカ」「習字セット」などの「斡旋教材」も調査を行っています。昨年度の反省から項目や教科ごとの総額を載せた方がいいとの意見をいただきましたので、まとめる際に検討したいと思います。また昨年度研究部で実施した「公費化されている教材・消耗品の調査」とのリンクについても予算要望部において検討した結果、**今年度はこの調査項目は研究部で行っていくことになりましたので予算要望部として調査は行いません。**

③ スキー学習バス代保護者負担調査

近年のバス代高騰により保護者負担が増加していることから、平成28年より調査を行い、要

望書に盛り込んでいます。

その結果、小学校への補助額増、中学校実施校への補助など成果のでている項目です。

この項目もさらに改善がはかれるよう、継続して調査を行う必要があります。引き続きリフト代の調査も行い、予算措置につなげていきたいと思いを。

④ 中学校吹奏楽に関わる経費

この要望も継続して取り組んできた結果、継続した予算配分がなされるようになりました。この配分が継続され、さらに、現有額 10%の修繕費が配分されるよう、引き続き調査を行い、要望する必要があります。また、樽川中石狩太鼓部についても予算配分されるよう継続します。

⑤ 学校図書館整備に係る消耗品などの必要経費調査

継続して取り組んできた結果、小学校への司書配置に始まり必要経費の予算配分、昨年度から中学校の巡回という形で司書の配置や、必要経費の予算配分など成果のみられる項目のひとつです。昨年度の反省においても一定の成果が出ていることから調査からの削除があげられていますが司書の全校配置が望ましいことから調査項目の見直しを図ります。

⑥ 小学校英語教科化に伴う経費

~~今年度より小学校3・4年生で外国語活動、5・6年生では教科として外国語（英語）が実施されています。昨年に引き続きその必要経費（消耗品費や教材備品費など）の実態を把握し、資料化することで予算措置を働きかけていきます。~~

⑦ 学習指導要領全面改訂に伴う教科書採択に関わる必要経費調査

~~小学校は令和2年度から、中学校は令和3年度から学習指導要領が改訂になります。それに伴い過去の経緯から、教科書採択予算は消耗品の増額という形で配分されると予想されます。しかし、それだけではなく、整備しなければならない物品や備品が出てくることが考えられます。調査を行い、通常の消耗品増額だけでは購入することが難しい物品や備品を整備するよう要望します。~~

⑥ 学習指導要領全面改訂に伴う教科書採択等に関わる必要経費調査

2年度の反省を受け、中学校の学習指導要領の全面改訂に伴う教科書採択、小学校英語教科化に伴う必要経費をまとめてこの項目で行います。

⑦ 児童生徒一人当たりの配分予算の推移（削除）

昨年度の反省で児童あたりの単価が上昇している状況があることから調査を継続しないことを検討してはどうかと上がっていました。これまでの取組の成果ととらえ今年度は調査を行わないこととします。

~~今年度予算で、増税分の消耗品費が増額されました。しかし、この調査の本来の目的は、保護者の私費負担軽減のための学校予算のさらなる増額です。ここ数年の全体、及び小学校・中学校の単価の推移を把握することにより、要望の資料とします。~~

3. 年間活動計画（予算要望委員会に関わっても記載しています。）

（空欄など一部日程不確定あり）

5月26日～28日	(第1回予算要望部会)	紙面交流	各調査内容等の確認・検討・日程の確認
6月10日	(第112回連携会議)		重点要望、調査の具体的な内容の決定
6月11日～6月26日			調査期間(各校にデータ配布、各校で調査、記入し浜益小細川へ)
7月2日			第1回予算要望委員会 Teamsによるリモート実施
7月日～7月日			調査結果集約・要望の趣旨の内容の検討(予算要望グループ各担当者)
7月日～7月日			予算要望書内容検討(予算要望グループ内)
7月日～7月日			予算要望内容(案)完成作業
7月日～7月日			連携会議・協議会事務局との確認
7月29日以降			予算要望内容(案)全会員へメールで送付
8月上旬?	夏季研修会		予算要望書内容(案)検討
8月21日?			学校ランキング表提出×切(営繕、高額備品関係)
8月31日	(第5回研修会)		予算要望書最終確認
9月上旬			予算要望書資料予算要望委員会へ提出
9月中旬			第2回予算要望委員会
9月下旬～10月上旬			各学校施設・設備調査(市教委)
10月中旬			各団体からの要望提出(市教委)
10月下旬～11月中旬			各団体からの要望の調整(市教委)
11月下旬			教育予算要望書提出(予算要望委員会事務局)
12月上旬			「令和4年度石狩市教育予算要望書」の各学校配布
令和4年2月17日			第117回連携会議 年度反省検討
令和4年2月下旬			第3回予算要望委員会(予算要望書の回答)
令和4年3月下旬			予算要望書の回答の各学校配布

「令和4年度 石狩市教育予算要望書」作成に向けた具体的作業について

1. 予算要望委員会に対しての事務職員部会としての取り組みの確認

「予算要望委員会としての重点要望（共通要望）事項」のうち、「事務職員部会としての重点要望」（それぞれ別紙参照）について、予算要望グループ内での検討を行いました。別紙にてご意見をお願いします。

それを受けて、今後の予算要望委員会に対しての取り組みを進めていきます。

2. 事務職員部会としての要望に係る資料作り

第1回予算要望部会にて具体的取り組み内容を作成しました。

ご確認をお願いします。

(1) 予算要望書作成に向けた作業日程について

第1回予算要望部会（調査内容の審議）	メールにて確認☎
具体的調査内容の確認・決定	6月10日 本日
調査期間（各校にて）	6月15日～6月30日
（第1回予算要望委員会）	7月2日 Teamsによるリモート開催
調査結果集約（予算要望グループ内）	7月2日～7月10日
予算要望書内容検討（全会員で）	夏季研修会
（「学校ランキング表」提出）	8月21日？
提出資料の最終確認	8月31日（第4回研修会）
予算要望委員会への提出	9月上旬
（第2回予算要望委員会）	9月中旬

(2) 具体的調査内容と提出について

Google フォームで作成しましたので入力送信をお願いします。吹奏楽楽器調査についてはこれまでの様式に追記していく形を踏襲します。

特に指定のない場合は、令和2年度の実績で入力してください。

① 市経理消耗品費配分額における印刷関連経費の割合

以下の項目についてR2年度分を入力してください。

学校配当消耗品費	プリンターインク・トナー使用料
レンタルプリンタ年間利用料	印刷機インク・マスター
コピー機使用（カウンター）料	用紙代
消耗品費配分額に対する割合	

② 保護者負担公費化のための要望（各教科実験材料費負担調査）

今年度この項目は研究部で行いますので項目から外しています。

③ スキー学習バス代保護者負担調査

スキー学習トータルのバス代	バス代の補助金総額
バス代の私費負担総額	バス代の一人あたり私費負担額

※スキー学習全体のバス代総額については、過去2年分について回答してください。
※リフト代について引き続きよろしく願いいたします。

④ 中学校吹奏楽に関わる要望（楽器整備5カ年計画）

楽器購入5カ年計画（令和3年度～7年度）	→	年度	楽器名	数量
金額	楽器現有金額			

※ 別シート「楽器整備5カ年計画」の自校部分のみ修正し、送ってください。樽川中の和太鼓についてもこちらに記載してください。

⑤ 学校図書館整備に係る消耗品などの必要経費

予算を貰っても結局返してしまっているという反省が複数あったことから、司書の配置にかかわる調査に切替します。

⑥ 小学校英語教科化に伴う経費（小学校）

⑦ 学習指導要領全面改訂に伴う教科書採択に関わる必要経費調査

⑧ 小学校英語教科化、教科書全面改訂にかかわる必要経費調査

教科書全面改訂が完了したことから従来の項目⑤、⑥を統合して1つの調査項目としました。

⑧ 石狩市児童生徒一人あたりの配分予算の推移、比較

令和2年度反省を受け今年度は掲載しないこととしました。

(3) 調査用紙について

項目②を研究部で行っていただけることになりましたので、それ以外の、見直しをかけた項目も含めてGoogleフォームで一括提出できるようにしました。

(4) 各調査の担当者について

フォームによる集計になりますので担当者はおきません。

項目④は浜益小細川まで送信してください。

※昨年度のものから削除した項目がそれなりにありますので追加したい項目があれば上げてください。

例えば校務用 PC の外付けテンキー予算付けなど・・・。

令和 4 年度 教育予算要望

『重点要望事項』

7. 学力テストや教材購入等、保護者の私費負担軽減のための予算措置

各小学校では、長期休業中に補助教材として夏冬休み帳などを作成し、「学力向上」「自ら学ぶ姿勢の醸成」を行っています。

しかし、学校で作成する場合に、著作権法の関係から教材（課題）の選定にとっても苦慮し、膨大な時間と負担を強いられているのが現状です。そのため、民間業者の教材を購入する以外に方法はなく、保護者の私費負担がとて大きくなっています。以上のことから、教材関係機関からの教材（課題）の提供や作成、もしくは購入についての公費負担に対する予算措置を要望いたします。

各中学校では、北海道教育文化協会で作成・販売する学力テストを保護者の私費負担で購入し、授業の中で実施しています。「学力向上」はもちろんのこと、「進路選択」のための指標として、各学校により回数は異なりますが必ず実施せざる得ない状況であり、保護者の私費負担も大きなものとなっています。「学力向上」や「進路選択」のうえでもとても重要な取り組みとなっていることから、最低 1 回分の公費化を要望いたします。

~~8. 校内放送設備のデジタル放送対応への更新について（削除）~~

~~設置している TV モニターや電子黒板がデジタル対応のために、既存の校内放送設備を使った映像放送が放映できない状況の学校が多く存在します。GIGA スタールに対応していくこと、ICT 機器の活用の充実を図ること、また学校行事におけるコロナウイルス対応により三密を防ぐことから喫緊の課題となりますので、アナログ映像放送設備の学校のデジタル化とデジタル放送用の機材の整備に関する予算措置を要望します。~~

~~9. 8. 「学校における働き方改革」推進のために~~

~~現在、市内ほとんどの学校で、校舎内のポリッシャーやワックスがけについては、市の管理運営費より作業員の賃金が措置されていますが、日数が不足していたり作業員の応募が少ないことから、長期休業等を利用して学校職員で行っているのが現状です。~~

~~「働き方改革」に関する通知でも触れられていますが、これは教職員の業務ではないとされています。また、この業務のために本来すべき業務が滞っている現状があることから、ワックスがけのための予算の弾力的運用・活用（非常勤職員採用の予算増額、外部委託も含む）をすすめる予算措置を要望します。~~

現在使用している転送電話システムは、「働き方改革」「時間外勤務縮減」を進める有効な手立ての一つとされています。現状使用されているボイスワープというシステムは、転送の開始及び解除を毎日手動で行わなければなりません。また、転送中か否かの確認を目で見ることができないという不便さを教職員も感じています。このような現状から、転送開始及び解除のオートセット機能など、より効果的に働き方改革推進につながる転送電話システムの導入並びに使用機材の更新を要望します。

10-9. 学校における印刷環境を整備するための予算措置について

現在、学校教育を取り巻く環境はICT機器の活用が通常となるなど、以前とは大きく変化しています。

その中でも、カラー印刷については、児童生徒に学習への関心意欲を向上させ、理解の手助けになるなど学習において非常に効果を上げています。

また、保護者地域への学校だよりなどの情報発信にも使用されることで、学習運営上、地域との連携や学校への理解を深めていただくことにも大きく影響を与えています。

現状では前述のような効果を上げるため、各学校に配分された予算の中で月定額制のカラープリンターを導入するなどの対策をとっています。しかし、このシステムの値上げにより、学校単体の予算では対応できず、今後使用できなくなる可能性が出てきています。

また、教職員の働き方改革の面からみると、「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策(答申)」の中でも、多機能の複合機等を整備することにより、業務の効率化や負担軽減への効果が期待できるとされています。

児童生徒の学習環境のため、学校運営のため、教職員の働き方改革を推進するためにも、印刷環境については、学校単体ではなく石狩市の学校全体で、カラー印刷対応帳合までできる複合機の整備を強く希望します。

当面の対応策として、以下の3点についてお願いいたします。

1. 学校に配分される管理需用費の増額
- ~~2. 令和3年度の教職員用PC更新時に職員室のレーザープリンターをランニングコストの安いカラー印刷対応に変更する。その後のFAX、コピー機、印刷機の更新については希望校のみ行うこととする。~~
- ~~3. 2. 複合機等をリースした場合は~~**契約単価については、**学校配分管理需用費の負担にならないよう、~~1枚あたりの単価は0.7円~~**現在の契約単価**を上回らないようにする。
- ~~4. 3. 印刷機、PC等年度計画で更新が決まっているものについては~~より有効に活用するため、**印刷機、複合機等印刷にかかる備品については、令和5年度末に予定**

されている全校一斉更新に向けて継続的に導入前に学校と協議を持っていただきたい。

1-1、電波法関連法令改正によるワイヤレスマイクの更新について（削除）

電波法関連法令である無線設備規制の改正により、旧規格の特定小電力無線機器が2022年11月30日をもって使用できなくなります。これは、各学校で学校運営に幅広く使われているワイヤレスマイクも対象となります。もし、期限以降旧規格の機器を使用した場合は、電波法違反となるため、新規格への買い替えが必要となります。

市内各学校の状況を調査した結果、全く使用できなくなる学校が5校、50パーセント以上使用できなくなる学校が10校と、市内ほとんどの学校で旧規格のワイヤレスマイクを所持しています。緊急を要する案件ですが、配分されている予算では対応がむずかしい学校もありますので、予算措置をお願いします。

1-2、10. 職員玄関オートロックの設置と外部開錠機能の追加について

市内の大部分の学校では職員玄関のオートロック化が行われていますが、浜益小学校と浜益中学校には未設置のままとなっています。両校とも玄関が職員室から死角になっており不審者対策、大型動物の侵入対策の面から早急な整備をお願いします。

また、設置されている学校におきましても、暗証番号等で外部から開錠できる機能が備わっていないため、グラウンドや校舎外で学習を行った後、校内へ戻る際にその都度職員室を呼び出しての開錠が必要で、特に大規模校においてそれに対応する職員が煩雑になっている現状があります。他市町村においてはその機能を有している学校もあること、対応する職員、学校全体の働き方改革の面から、懸念される暗証番号等情報の流出に関しては定期的に暗証番号等設定を変更することで回避できることから、外部より開錠可能な機能を追加していただけるようによろしくをお願いします。

1-3、11. 新JIS規格机椅子の全校整備と修繕に関する予算措置について

子どもたちが使用している教科書がB5版からA4版に変更され、学習に使用する資料やノートもA4サイズになってきています。子ども達が学習に集中し、学習しやすい環境を整備するためにも、新JISの机・椅子を未整備校に早急に整備すると同時に、座面や溶接部分の破損に伴う修理の費用の予算措置を要望します。

令和4年度教育予算要望書集約フォーム

業務軽減の一環として今年度はこのフォームを使って予算要望に関する資料調査を行います。学校保健特別事業補助金で購入した分は除いてください。

調査項目のうち

- (1) 配分予算のうち需用費額
- (2) プリンタインク・トナー購入料
- (3) 定額プリンタ年間使用料
- (4) 印刷機マスタ・インク購入料
- (5) コピー機使用料
- (6) 用紙代
- (7) スキー学習にかかる費用（バス代、補助金額、私費負担額、リフト代）

上記は集約した上で進めると手間が省けると思います。

***必須**

令和4年度教育予算要望書集約フォーム（印刷関連）

単位は全て円でお願いします。

1. 学校名 *

2. 配分予算のうち需用費額 *

3. プリンタインク・トナー購入料 *

4. 定額プリンタ年間使用料 *

5. 印刷機マスタ・インク *

6. コピー機使用料 *

7. 用紙代 *

コピー用紙、更紙など全て含んでください

令和4年度教育予算要望
書集約フォーム（スキー
学習バス代調査）

単位は全て円をお願いします。福祉バスなど負担がない場合はゼロで入力してください。1回実施の場合は2回実施の方にゼロで入力してください。

8. 令和2年度はスキー学習を実施しましたか *

1つだけマークしてください。

実施した

実施していない※実施していない場合は以下の項目はすべてゼロで入力してください

9. スキー学習にかかる全体のバス代総額 *

令和2年度実績

10. バス代の補助金総額（1回実施の場合） *

令和2年度実績

11. バス代の補助金総額（2回実施の場合） *

令和2年度実績

12. バス代の私費負担総額（1回実施の場合）*

令和2年度実績

13. バス代の私費負担総額（2回実施の場合）*

令和2年度実績

14. バス代の1人当たりの私費負担額（1回実施の場合）*

令和2年度実績

15. バス代の1人当たりの私費負担額（2回実施の場合）*

令和2年度実績

16. 1人あたりのリフト代金（1回実施の場合）*

令和2年度実績

17. 1人あたりのリフト代金（2回実施の場合）*

令和2年度実績

18. スキー学習調査について特記事項があれば記入してください。

例) バス代は支所福祉バス利用のため負担なし、など。

令和4年度教育予算要望書集約フォーム（学校図書館整備関係）

昨年度の反省を受け調査項目を変更します。

19. （中学校のみ）図書館司書の巡回の希望について

1つだけマークしてください。

- 継続
- 回数増

20. 図書館整備について、要望がありましたら記入ください

例年は物品や単価を記入してもらっていましたが、執行残が多額になるという反省がありましたので要望がある学校のみ記入ください。

令和4年度教育予算要望書集約フォーム（外国語・教科書関連、その他）

外国語活動に伴う調査と教科書改訂に伴う調査を統合しました。

21. 外国語活動、教科書改訂にかかわって要望がありましたら自由記入してください。

中学校教科書の改訂が行われましたので別々に項目建てしていたものを統一しました。

22. その他どこにも属さない事項で要望などありましたら記入してください。
GIGAスクールに関することもこちらに記入してください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

令和4年度予算要望調査フォーム URL

<https://forms.gle/QNPVLYQBL9agTACV7>

令和3年度 公費化教材・消耗品等調査について

令和3年6月10日

研究グループ

石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議では、「石狩市の子どもたちのために、できることから始めよう」を合言葉に活動をすすめています。

今年度の石事協研究内容の一つ目は「学校間連携による財政財務活動の取り組み」です。「保護者負担の公費化」の観点から、昨年度行いましたこの調査を今年度も引き続き行います。

一昨年度の研究Gの反省を受けて、予算要望部との間で内容の検討を行った結果、保護者負担関係の調査と公費化調査を一本化して行うこととしました。石狩市予算要望委員会への調査の提出の関係から昨年度より取り組みを早めましたので、ご協力をお願いします。

昨年度と今年度は各校に「学校保健特別対策事業費補助金」が予算化されたことから、公費化教材や保護者負担の公費化について、より取り組みがすすめられる可能性があると考えます。お忙しいことと思いますが、調査への協力をよろしくお願いいたします。

調査は小学校と中学校に分かれていて、①は保護者負担経費調査、②は公費化教材調査となっています。

①の調査について

- ・①表の右側に学校名(リストより選択)と児童生徒数を入力すると調査票に反映されます。
- ・できれば①から調査の記入をお願いします(①の数字が②に反映されている部分があるため)
- ・昨年度のデータを添付しますので、参考にして下さい。

・7月16日(金)までに厚田学園 中川へメールにて提出願います。

2021年度市内小中学校の概要(まとめ速報版)

学級数等		児童生徒数			教職員配置										外部指導者(市事業)					外部指導者(道事業)					学校配当予算(単位千円)																									
学校名	へき地級地	学級数	特別支援学級数(内数)	通級指導教室(内数)	児童生徒総数	内、特別支援児童生徒数	就学援助認定児童生徒数	道費負担職員数	加配教職員数	学校公務補	学校事務生	給食配膳員	清掃員	ALT	学校図書館司書	スクールカウンセラー	スクールソーシャルワーカー	主幹教諭配置校非常勤講師	特別支援教育支援員	エキスパートサポーター	学力向上サポーター	ティーチャー	スクールアシスタント	部活動外部指導者	退職教員等外部人材活用事業非常勤講師(学力向上)	おける社会人等外部人材	常勤講師(小学校外国語活動に非)	退職教員等外部人材活用事業非常勤講師	初任者研修講師	タッフ	スクール・サポート・ス	学習指導員	消耗品費	消耗品費の内PCソフト	印刷製本費	食料費	備品修繕料	図書費(特別配分を含む)	学校図書館消耗品費	通信運搬費・手数料	庁用器具費	教材備品購入費(配分額)	配分	教材備品費の内楽器特別	理科設備(理振、配分額)	特別支援学級消耗品	事業交付金	学校奨励プログラム推進	外部指導者活用事業交付金	
費用区分								道	道	市	市	市	市	市	市	道市	道市	道	市	市	市	市	市	道	道	道	道	道																						
石狩八幡小		8	2		103	8		14	学統1	2	1	1		1	1	1			2						1				1	1	1,512	100		5	10	220	15	80	50	364			59.6	340	144					
花川小		14	2		262	3		27	指1、専1、学支1、通2、事ミ	2	1	2	1	1	1	1			2			38			1		1		1	2,236.0	100.0	10.0	8.0	10.0	462.0	18.0	75.0	40.0	477.0			66.1	273.0	143.5						
生振小		6			87			10		2	1	1		1	1	1			2		1	1						1	1,219	100	0	3	40	220	15	40	182	321		400			220							
南線小		34	6	1	896	23		53	専、通、主、授業改善推進チーム、生徒指導	2	1	4	1	1	(1)				8	2								1	3,888	100	34	5	90	880	30	161	259	846			190	440	160							
花川南小		22	4		565	15		34	事ミ1 指1 授改1 主0.5	2	1	3	1	1	1	1			5	1	1							1	3,276	100	9	5	50	682	18	100	150	633			106.8	255	730							
双葉小		14	3	1	253	12		24	指1、専1、通2	1	1	2	1	1	1	1			2	0	1	16						1	2,167	100	9	6	30	462	18	100	100	461		400	109	450	670							
紅南小		16	4		352	18		28	主0.5 プログラミング1 学支1	2	1	2		1	1	1				1						1	1	1	2,342	100	85	7	66	660	18	62	153	521			136	332	732							
緑苑台小		14	2		326	3		22	指1、専1	1	1	2		1	1	1		1		1	1							1	2,556	10	10	10	60	550	18	111	80	477			42	512	681							
厚田学園前期	3	4	1		24	1		9	学統1	1	1			1	2	1													1,098	100		3	30	143	15	30	47	283			19	305	111							
浜益小	3	4			28			8		1				1	1	1			1									2	0	1,138	100	20	4	18	143	15	88	50	286			0	150	28						
石狩中		5	2		66	4		18		2	1	1		1	1	1			1									1	1	1,914	100	9	3		330	20	104	99	513			44	249							
花川中		18	3	1	481	10		34	主1 指1 支1 事ミ1 通1	2	1	2		1	(1)	1			1			16	1					1	1	3,231	100	9	3	80	1,252	20	110	150	1,683			92	420	68						
花川南中		12	2		313	3		25	指1、学支1、主1	2	1	2		1	1	1		1				4						1	2,691	100	9	3	160	517	20	115	198	1,414	750		42	246	450							
花川北中		13	4		269	19		26	指1、学支1	2	1	2		1	1	1		1				1	2				1	1	2,409	100	0	3	80	495	20	119	190	841			125	36	121							
樽川中		18	4		503	15		33	主1、指1、支1	2	1	2		1	1	1	1	1									1	3,181	100	8	3	150	1,136	20	105	170	1,010		500	126	345	91.5								
厚田学園後期	3	3			9			7																1					1,048	100		4	30	176	20	53	50	381												
浜益中	3	4	1		13	1		9		1				1	(1)	1						1					2	1,374	100	2	5	5	845	20	50	44	384		500	34	230	0								
合計		209	40		4550	135	806	381		27	14	26		2	11	2		3	25	5	4	77		3		1	0		37,280			214	80	909	9,173	320	1,503	2,012	10,894		1,800	1,191	4,803	4,129.5						

- 学級数等・児童生徒数
加配教職員数の表記
- 指 → 5月1日現在の数
 - 指 → 指導方法工夫改善
 - 専 → 専科指導
 - 通 → 通級指導
 - 支 → 児童生徒支援
 - 学支 → 学習支援
 - 外 → 外国人子女日本語指導
 - 創 → 創意工夫支援
 - 学統 → 学校統廃合支援
 - 過疎 → 過疎地小規模校支援
 - 養 → 養護教諭
 - 事ミ → 事務職員(新たなミッション)
 - 事ICT → 事務職員(ICT専門人材)
 - 事図 → 事務職員(図書館専門人材)
 - 学上 → 学力向上
 - 外国 → 日本語指導
 - 主 → 主幹教諭

※公務補が各日交代勤務の場合は「2名」としていただき
 ※司書が非常勤の場合は()書き
 ※アシスタントティーチャーは延べ人数で記載
 ※花川小の理科設備は予定

特記事項ある場合は、左の※印の下に続けてご記入下さい。
 例：※花川中の〇〇は〇〇～ など